

ORIENTEERING JAPAN

'92/8

O JAPAN

シンキングスポーツ・オリエンテーリング

1992年〔平成4年〕8月10日発行

(毎月1回10日発行)

第9巻第8号通巻第109号

昭和63年6月24日第三種郵便物認可



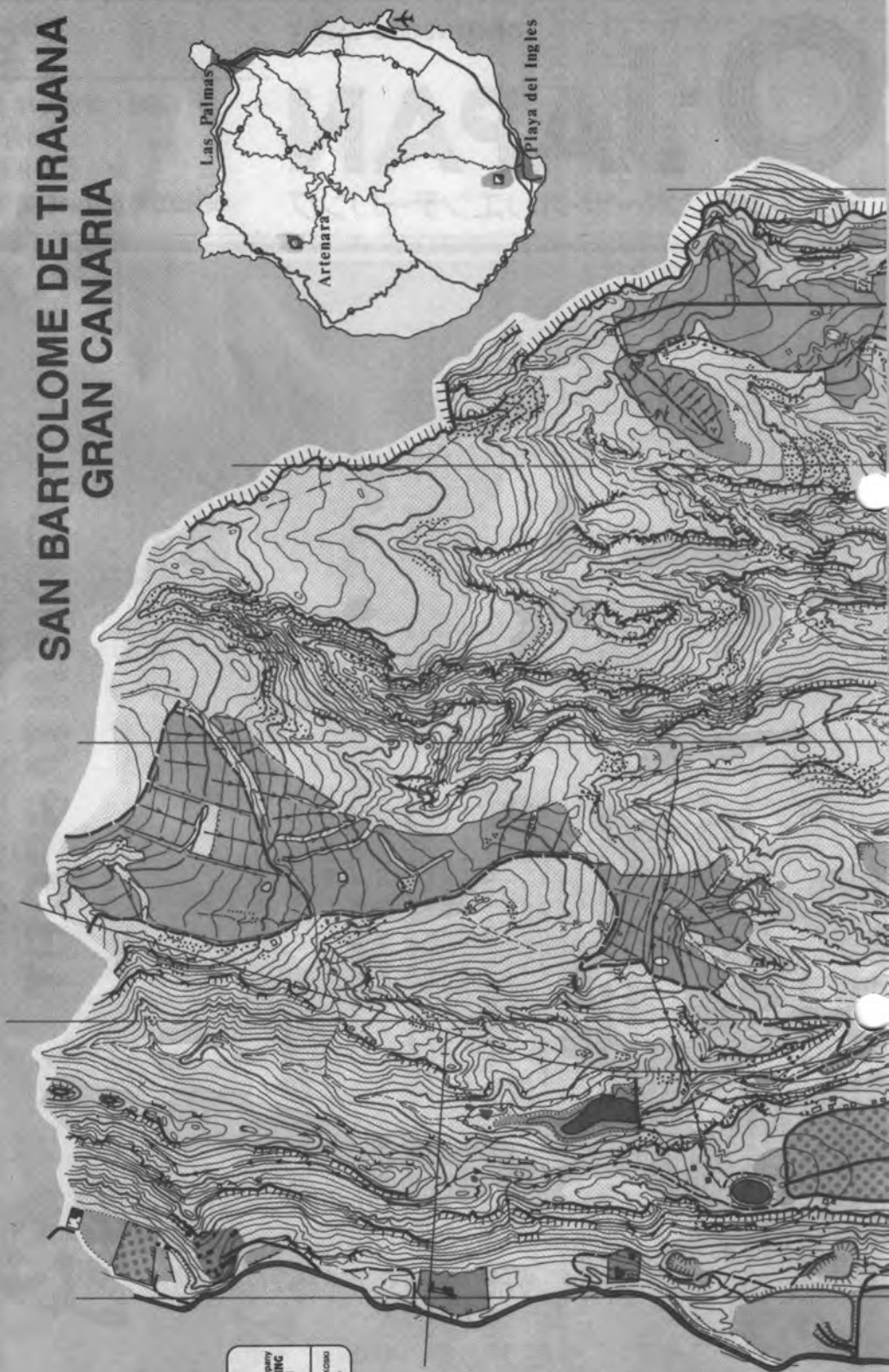
SCALE 1:10000

CONTOUR INTERVAL 5 M

ORIENTEERING MAP

MASPALOMAS

SAN BARTOLOME DE TIRAJANA
GRAN CANARIA



 Orienteering Map Company
PRO ORIENTEERING
Anilankoski
Finland
Hesburgeri: 04344240000
Puhelin: +358-9-1555817
FAX: +358-9-1555817

ORIENTEERING JAPAN
 JAPAN もくじ

92/8月号・No.109

- 『ゲレンデ捜し』 新帯 亮.....4-6
- 『ゲレンデ捜し』その2 新帯 亮.....6-9
- イベント リポート
 「第4回島根県スポレク祭
 オリエンテーリングの部」
 「エンジョイ琵琶湖2日間0」
 財間 定義, 福田 良雄 ..10-11
- こどものための
 オリエンテーリング [Ⅲ]
 訳/写真・田口 肇 ..12-13
- =パーマネットコースりぼ〜と=
 木佐木輝雄14
- “情報あれこれ” “編集部より”16

□

【今月の表紙】本誌連載「こどものためのオリエンテーリング」に因んで、夏の大会から。この年代が最も0Lに興味を持っている。学校週休2日制に期待。

【今月の地図】スペイン領カナリア諸島の地図。コメントは巻末「編集部より」参照。

□



ストリーマー

国際大会を数多く.....

この号も仕上がり近く、この稿にとりかかろうと思っているところに、アメリカから「WOC93=1993年度世界選手権大会」の告知が届いた。今回は日程と場所についてが主であるが、ほかにスペースがないので要約してここでご紹介すると、合衆国での大会は、来年10月9日の土曜日ショート・ディスタンスの予選で始まり、翌日にその決勝、そしてクラシックの長距離(男子約15km, 女子約12km)は12日の火曜日、リレー選手権が14日に行われるというものである。場所はニューヨーク州ウエストポイント周辺で、WOC終了後の16・17日にはUS選手権も予定されている。なお、これらの日程に先立つ10月2・3日には、ペンシルベニア州サスケハナナの「バイキング・ランド」で国内大会が開かれるが、ここにはノルウェー国際友愛組合の子孫たちによって運営されているレクリエーション施設があり、大会は一般オリエンティアへもオープンとなうであろう。

WOC93の事務局長となったドン・トール氏は「テラインは世界選手権として申し分のないところが選ばれた。大きな花崗岩の丘や尾根を主な要素とし、岩石地が多いことが、ランニング・スピードの減少の要因となるであろう。林は主に成育したカシヤ楓、そして常緑の松やアメリカつがの大きな立ち木も混ざりあっている。すべての人への地図上での挑戦があるであろう」と述べている。

◆

この1993年の世界選手権の開催は、非公式ながら日本も手を半分ぐらいあげたこともあった。その頃(1985~6年)は新組織への衣替えの準備が始まったときではあったが、このアメリカに決まるまでの1~2年は私も含めた数人のグループでスタディを繰り返したものである。しかし夢と消えた今、これからのオリエンテーリング推進の若い人たちに期待したい。開催が可能なのは10年ほど先となるが、それまでに、ワールドカップをはじめ数多くの国際大会を開かなければならない。APOCが終わってホッとしている時ではない。広い視野を持った組織のリーダー達が長期計画を立て、その時期に適合した若い人々を中心に据えて準備を進める度量が欲しい。発展のためには世代交代を急がねばならない。世論はいかに。

流人

『ゲレンデ捜し』

新 帯 亮

私がある大会のゲレンデ捜しに岐阜県の東濃地方（恵那、中津川付近）に行った時の話です。駅や高速のインターチェンジから車で20、30分の緩やかな丘陵地帯といった、OLに向きそうな場所を地形図で捜しては、現地を見に行くのです。しかし、なぜかそこはゴルフ場の建設現場になっていることが多いのです。考えてみれば、ゴルフ場とOLゲレンデの立地条件は似ているのです。最近、農薬や環境破壊などゴルフ場の問題がいろいろ言われています。完成したゴルフ場は緑の芝生に覆われて美しく見えますが、建設中は、赤土がむき出しのままになっており、確かに環境破壊だと感じさせます。そして、またひとつ貴重な「ゲレンデが無くなってしまったか」と思うと無念でした。

もちろん、OLに適した場所の全てがゴルフ場になるわけではありませんし、ゴルフ自体はスポーツであって、なんら非難されるものではありません。ただ、リゾートブームに乗った投機目的の乱開発はやはり問題があるのではないのでしょうか。ゴルフ場が一度できてしまえば、二度と元の自然に戻すことはできません。今のゴルフブームが去れば、そこはただの荒地になってしまうのです。ゲレンデが減ってしまうという狭い見方だけでなく、OLは自然がなければできないのだから、オリエンティアのひとりとして、自然に対しては敏感でいたいと思うのです。



そんなことを感じていたとき目に止まったのが『立ち木トラスト』です。ゴルフ場予定地の山林の立ち木を地主から借りることにより、ゴルフ場建設に反対するという運動です。アパートをつぶす時に、大家さんだけでなく、借家の人の同意も得なければならないのと同じように、立ち木の借り主の同意がなければ、たとえ地主が土地を売ってしまっても、勝手にゴルフ場を作ることはできません。何百何千の人が立ち木の借り主になる市民運動です。この運動はもともと愛知県で始まったそうで、その後岐阜県のゴルフ場反対運動としてネットワークが広がり、全国的な展開をみせています。岐阜県では2000人を越す立ち木オーナーが集まっています。

最近、岐阜県の『立ち木トラスト運動No.6』（91年10月）を読む機会がありました。それによると、この運動の結果、岐阜県恵那市中野方町のゴルフ場計画が中止されたそうです。さらに県内6ヵ所の建設予定地に対し反対運動を続けています。その他、兵庫県、広島県、群馬県などで運動が展開されています。



しかし、林野庁が新たに「立ち木を切らないように計画変更すれば問題がない」という見解を出したため、岐阜県加茂郡八百津町では、立ち木が約30本あるのにゴルフ場の建設許可が下りてしまったようです。したがって、より多くの立ち木オーナーを集めなければならないとともに、立ち木だけでなく、土地も借用することでより強力な反対運動を進めているとのことです。土地の場合は借地から30m以上控えなければならないため、大きな効果があるのだそうです。地元はゴルフ場に反対の人ばかりではありません。地域の発展のためには必要と考えている人もいます。そういう人から見ればこの運動はよそ者が大勢反対しに来る迷惑なものに違いありません。また、ゴルフ場を巡って賛成派と反対派に分かれてしまうことも珍しくないと思います。この運動により地元がかき回される可能性も否定できません。しかし、本当は反対だが地元の付き合いなどを考えると口に出せない地主さんや、半強制的に同意させられた地主さんもいます。このように、地主だけでは十分な反対運動ができないときに、この運動は大変強力な支援となると思います。

その後、本屋で「リゾート、ゴルフ場撃退法Q&A」という本を見つけました。この本はリゾート、ゴルフ場の反対訴訟などに関わっている弁護士さんが書いたもので、特に法律的に反対運動する方法について書かれています。この本によると今のゴルフ場ブームは1987年に成立した「リゾート法」と関係があるそうです。この法律は、自然を利用するという名目のもと、リゾート地に指定した場所を従来の法規制を緩和し、民間企業に開発させようとするものだそうです。これにバブル経済が乗って、投機目的のゴルフ場建設ブームが起きたというのです。リゾート法では、ゴルフ場に限らずスキー場、ホテルなども含まれており、全国各地で大規模な自然破壊が進んでいるとのことです。またそれに反対する運動や訴訟も起きています。また、このリゾート法そのものを廃止する運動も起きています。



他のスポーツが自然から離れて行くのに対し、OLは大自然の中でしかできません。都市化されていく現代社会において21世紀のスポーツと言われている。しかし、このままでは21世紀には自然そのものが無くなりかねません。また、オリエンティアとして、そんな貴重な自然の中を走らせていただいているという感謝の気持ちを忘れてはいけません。私もそんな気持ちから立ち木トラストに参加しようと思っています。皆さんの中にも参加したいという方は以下の要領で申し込んでください。1回の大会参加費と大差ありません。21世紀の大会に申し込むと思えば安いのではないのでしょうか。



【申し込み方法】

いずれの地区も郵便振替で下記口座に振り込む。

①岐阜立木トラスト運動の会

代表者 : 南 修治 〒509-71 岐阜県恵那市三郷町佐々良木深瀬
☎0573-28-2092

口座番号 : 名古屋0-103502 加入者: 立ち木トラスト運動の会

立ち木借用料: 1本1000円+カンパ1000円(訴訟費用)

(注意) 通信欄に明細を必ず書いてください。

例: 立ち木1本1000円、カンパ1000円 計2000円

※明細がないと、全額立ち木の費用になってしまいます。

②瀬戸内海トラスト

代表者 : 船木高志 〒731-01 広島市安佐南区相田3-16-30
☎082-872-5327

口座番号 : 広島9-25742 加入者: 瀬戸内トラスト

立木借用料: 1本1500円

③立ち木トラスト群馬

代表者 : 飯塚忠志 〒379-21 前橋市山王町1-32-29
☎0272-66-2543

口座番号 : 東京3-604066 加入者: ゴルフ場問題群馬県連絡会
立木トラストネットワーク

立木借用料: 1本1000円

[文・イラスト つるまいWOLクラブ 機関紙「つるまいニュース」4月号=No.172 より転載]

『ゲレンデ捜し』その2

新 帯 亮

前回、ゴルフ場の乱開発のことを書きました。ある大会のゲレンデを捜しに岐阜県東濃地方に出かけたところ、ゲレンデ候補地の多くがゴルフ場の開発によって失われていたこと、またオリエンティアの一人として、自然を大事にする気持ちをなくしてはいけないと思ったこと、そして、そんな気持ちをこめて、立ち木トラストに参加してみようと思ったこと、などを書きました。今回はその続編を書いてみようと思います。

さて、そんな思いをしてゲレンデをようやく選び、地元の下承も頂き、大会の開催にこぎ着けることができました。当日の運営も順調に進み、無事終了するかと見えた時、問題が起きたのです。ゲレンデ内にシイ



タケ床を持つ地主の方から、直ちに大会を中止するよう抗議が来たのです。曰く、競技者がシイタケ床を壊し、注意しても無視して走り去ったというのです。地主の方は大変な剣幕で警察に行こうと言われました。実行委員長は一緒に警察まで行き、事情説明にあたりました。幸いにも警察に大会開催の件を伝えてあり、地主の方の説得までしていただきました。そのおかげでなんとか大会は続行することができたのです。

大会が終わってその日の夕方、私も含む3人で、改めて地主の方の家に outward、謝りにいきました。その時には地主の方も落ち着かれており、いろいろなお話を伺うことができました。シイタケ床を育てるのがいかに大変か、また一度壊れてしまうと復元が難しいか、我々が想像する以上にシイタケ栽培の苦労があることを知りました。と同時にその横を何度も走っていながら、シイタケのことを何も知らない自分が恥ずかしく思えました。また、言葉の端々から、山で生活する者だけが持つ自然への愛着を感じました。

しかし、何より脳天をかち割られた思いをしたのは次の話です。その地主の方は、シイタケ床の周りやそこに通じる道にテープを張り、立入り禁止の処置をするように申し入れ、実行委員会もそのようにしました。私はそれが単に、それ以上シイタケ床を荒らされないためにそうしたのだと思っていました。ところがそんな私の考えはとんでもなく浅はかなものだったのです。その地主のシイタケ床の横には、他のシイタケ床もあります。その一部も壊されていたのですが、そのことを他の地主はまだ知りませんでした。他の地主が後で苦情を言った時に、その地主の方は立入り禁止の処置がしてあったと言って説得しようと思っていたと言われるのです。他の地主は、自分ほど物分かりが良くないから、もしこれが問題となれば、二度とこの地でOLの大会を開くことはできないだろう。こんな山奥に大勢の人が集まるせっかくの機会なのだから、また大会をやっていいとも言われました。

競技者はもちろん実行委員よりも、この地主の方はOLの将来のことを考えていてくれたのです。我々にそこまでの思慮深さがあったらどうか。ゲレンデを捜す時には、ゴルフ場の乱開発に腹を立てながら、やっていることはゴルフ場開発業者と変わらないではないか。果たして我々に、ゴルフ場の乱開発を非難する資格があるのだろうか。

この地主の方の思慮深さ、それは自然に対する愛着からくるのだと思います。いつも自分が可愛がっている自然に多くの人に来てくれてとてもうれしく思っていた。ところが、その人たちが、自然を壊していく。その裏切りに腹が立ったのではないかと思うのです。これに比べ、オリエンティアは自然にどれだけ愛着をもっているのだろうか。このゲレンデは可能度が良いとか、特徴物が多いとかとは言うが、そこで生活している人のこと、そこで息づく自然のことを考える人はどれだ



けるだろうか。OLは自然がないとできないと言っておきながら、自然への愛着はこの地主に比べたら無いに等しい。ゲレンデは単なる競技場としか見ていない。

いや、ひょっとすると「競技場」としての愛着さえ持っていないのではないか。他のスポーツでは、競技場への愛着は相当なものがある。例えば、剣道、柔道などでは、競技場へ入る前に一礼をする。野球なら、終わったあとにグラウンド整備をする。ましてや、自然を競技場とするスポーツにおいては、その愛着心は一層強い。登山家は決して山を汚さないし、ヨットマンは海を汚さない。このルールは、長い年月をかけ、先輩から後輩に受け継がれ、誰もが自然にそうするようになっていく。その世界に入った人は、まずこのルールを守るように育てられる。このルールを守らないのは、スポーツとしてではなく、単なる娯楽としてそれを楽しむ人だけである。



OLにはこのようなルールはあるのだろうか。OLを始めた人に、まず自然を大切にすることを教えているのだろうか。そこに息づく自然について学ぼうとしているのだろうか。自然への愛着を行動で示しているのだろうか。ただ我々は、ゲレンデを踏みにじるのみである。ゲレンデは「そこにあるもの」であって「まもるもの」では無いと思っている。

自然への愛着を何か行動で表したい。前回述べた立ち木トラスト運動もそのひとつだと私は考えます。この運動はゴルフ場開発に反対するために、地主の方から、立ち木を借りるという運動です。地主の立場で考え、木について考え、そして乱開発から自然を守る行動をとることができる。これはまさに今のOLに欠けているものではないか。私はオリエンティアとしてこの運動に参加せずには居られなくなりました。オリエンティアが乱開発業者と同じではなく、真に自然を愛し、自然を競技場とするスポーツマンであることを証明するためにも参加しなければならないと思ったのです。

もちろん、このような運動以外にも、自然への愛着を示す方法があります。つるまいOLCが年1回行なうパーマネントコースの清掃もそうだし、地元の人に会ったら挨拶するのもそうでしょう。スタートする前にゲレンデに一礼するのも良いかもしれない。自然について学ぶことも必要でしょう。大切なのは、そういう意識を持つことであり、それを後輩に伝えることであり、それがOL界のルールとなることです。

すでに私は、岐阜県、群馬県、瀬戸内海の立ち木トラストに申し込み、立ち木権を得ました。岐阜県の立ち木トラストでは、偶然にもここで述べたゲレンデの隣の山に立ち木権が設定されました。立ち木権を設定した立ち木にはそれを表す札を掛けるのですが、その札かけ作業にも参加しました。そのあたりには「しでこぶし」という珍しい植物の群生地があるようで、その見学会も行ないました。地主の方などの話も聞くことができました。

詳しいことはまた今度書きたいと思っています。皆さんの中で興味ある方は、是非参加してみてください。いままでとはまた違った見方で自然をみるができると思います。

【立ち木トラスト申し込み方法】

いずれの地区も以下の口座に郵便振替で振り込んでください。

口座番号	加入者	立木料	備考
名古屋0-103502	立ち木トラスト運動の会	1000円	岐阜県の立木トラスト運動。裁判のかわり1000円と合わせ、2000円をお願いしています。
広島 9-25742	瀬戸内トラスト	1500円	瀬戸内海をグルリ囲む地域の運動
東京 3-604066	群馬県立木トラストネットワーク	1000円	群馬県全体で運動。
東京 2-755183	和田博之	1500円	三芳村椎の木山トラストの会
新潟 1-14386	浜田寛子	2000円	新潟県立ち木トラスト村松

〔文・イラスト つるまいOLクラブ 機関紙「つるまいニュース」8月号=No.176 より転載〕

クラブ購読へ切替えのお勧め

オリエンテーリングの普及発展の礎となるのは、個々のオリエンティアであり、その人たちが手を携えて仲間を増やし輪を広げ、地域・職域・学校でニューカマーや青少年への指導にあたるべきものが「クラブ」です。この「クラブ」を主体とした普及を目指して、旧JOLC時代には「認定クラブ」制度があり、一時期、全国のクラブ名簿が整備されたことがありました。しかし、現在は一部都府県でこの制度が生き残っているようではありますが、少なくとも「普及のためのクラブ」は減少の一途をたどっているようです。そこでO-JAPANでは、先ず全国の「クラブ」の数と実態を把握して名簿を整備し、個々のオリエンティア、特に「公認指導員」といわれる人々に「地域クラブ」づくりや最寄りクラブへの加入を促し、継続的なオリエンテーリング活動ができるようなバックアップが必要ではないかと考えました。

そのため、現存クラブの中心となって活躍されている方に、クラブを代表した購読者となって、O-JAPANをオリエンティア（クラブ）同志の情報交換の場として利用していただくため、今春から「クラブ購読」をお勧めしています。新規購読はもちろん大歓迎ですが、現在購読されている方（クラブの代表者、事務局、広報担当者等）の「クラブ購読」への切替えもお受けします。付録のカレンダー裏の「クラブ購読申し込み書」に必要事項をご記入のうえ、次のところまでお送りください（現購読者は購読料払い込みの必要はありません）。

〒194 東京都町田市金森1915-26

若梅友行

☎0427-96-6948

第4回島根県スポレク祭 オリエンテーリングの部

●1992年7月12日

●島根県飯石郡掛合町

《日寺》7月2日曜、梅雨前線に覆われ曇天。一時小雨はあったが暑くはない、スポーツ日和。学校はテスト完了ですが、小中学生の複数参加は僅かに2自治体（石見町&金城町）。

本年度は、第5回全国スポレク祭inしまね・第19回全日本inしまね。その開催県にしては、地元勢の“パワー”がやや薄い感じ…。

《戸斤》この町は、消費税強行&リクルート汚職で世を震撼した首相の出身地。周囲一円は過疎地であるため、“ふれあいの里・奥出雲財団”経営とは言え、ささやか施設。自然観察ルート・キャンプ場は有っても、エリアのマップが無かった。そこで、県OAが受託して今夏、初めて三色刷・一万分の一・B5判のささやかマップを完成。この日のオリエンはお披露目大会。

急斜面で通行能力が悪い植生なので、道走りの初級コース（今後、パーマメント・コース化するか否かは、現時点では未定とのこと）。

《人》前夜到着の岸和田並びに吉備路OLC、当日到着の広島勢。それらの鮮やかな“ユニフォーム”が、 Trailを彩った。

運営 = 15人、出走 = 53人

クラス別、トップ2は、

クラス	第1位	第2位
DA	33'23" 稲村仁美 (広島大学)	35'13" 植田 佳子 (広島大学)
DC	18'15" 安食百合子 (出雲市OC)	37'47" 渡部あゆみ (掛合町)
HA	26'23" 中野 浩 (OLC 吉備路)	26'40" 岡野 有己 (広島OLC)
HB	30'30" 土井 孝憲 (広島OLC)	35'13" 村上 旦 (広島OLC)
HC	44'40" 尾村 仁 (島根大田市)	55'58" 東 義昭 (岸和田OLC)
家族A	40'48" 小笠原母子 (島根石見町)	41'20" 岩本 _{2人} (島根金城町)
家族B	47'32" 大畑 母子 (島根益田市)	66'24" 木村 _{2人} (島根金城町)
壮年G	39'11" 小原 夫妻 (島根益田市)	40'25" 中島 _{1人} (島根大田市)

財間 定義 【島根OC】

昨今は、雨になり「梅雨」と宣言すると止み、「夏」といえば雨が降りだすようで、このところ良い天気が続いていたのですが、ようやく梅雨らしい雨になって当日を迎えました。

岸和田OLCからOLC吉備路へ機関誌を通じて参加の呼びかけがあったことに端を発して、何の変哲もないローカル大会へ山口、広島、岡山から強力メンバーが集まり、プレ西日本となってしまいました。本来、島根県民を対象にしたスポ・レク祭の行事の一つとして企画・運営されており、参加費無し、開会式があり、地元教育長アイサツ…etc.といったお決まりのコースが、個人、それもHAに集中した争いとなり、主催者を慌てさせることになりました。エントリーした木本、山本（山口）、太田、飯谷、岡野、美藤（広島）、堀江、木屋（福山）に、岡山から伊東親子、直前になって不参加のハズの中野が顔を見せエントリー、厳しい争いに加わりました。雇用促進事業団による「ふれあいの里」を会場に施設内でOLあるいはウォークラリー用に製作されたマップは3色刷り、今回初公開のニューマップでしたが、目的が「体力づくり」、AクラスといえどもNコース並みのセットで、ルート選ぴと体力勝負のコースに挑みました。瀬戸内側は梅雨の雨でドシャ降り、雨について大会中止の報におびえながら前夜あるいは早朝より参集した参加者の意欲に雨も驚いたのでしょうか、県境を越すと「曇り」。大会開催の間もつてくれました。HA1位は並みいる強豪を抑え、OLC吉備路の中野浩が、DAは広大OLC内の争いから稲村仁美が抜け出し栄冠を勝ち取りました。

福田 良雄 【OLC吉備路】



エンジョイ琵琶湖
2日間O

- 1992年7月25~26日
- びわ湖蓬莱

《日寺》 学校が暑中休暇に入って最初の土日、1泊2日間。両日とも、好天。

《戸斤》 大阪府下に在って、毎月欠かすことなく精力的に例会活動を展開している“豊中OLC”恒例のイベント。この季節にふさわしく、海水浴を織り込める所を求め毎年違う場所を選定されているようです。今年の舞台は、びわ湖畔の蓬莱駅の近所、民宿「渡辺荘」に合宿。

初日の土曜は、日中の水泳・おいしい「バーベキュー」夕食の後、ナイトO。2日目は、ポイントO。マップは2日間共、昨年度のインターハイのために作成された「蓬莱III」を使用。関西では、第一級の“テライン”。

《人》 家族参加を含む“豊中OLC”の常連を軸に、参加者19人に、遠来の私（財間）は、初日の夕食から合流。第2日には、茨木高校OLCと東海のオリエンティア数人が加わった。

企画運営の主任は、豊中OLC会長（松井喜章）さん自身。暖かいご配慮に浴し、皆が幸せに楽しむことができました。

成績のトップ2は、

名前	第1位	第2位
[ナイトO]		
	1"04'19" 財間 定義 (島根OC)	1"04'49" 御瀬 健二 (豊中OLC)
[第2日・ポイントO]		
DAS	2"51'58" 池田嘉美子 (豊中OLC)	
HAS	1"10'49" 佐藤 政明 (愛知県大府市)	1"30'05" 御瀬 健二 (豊中OLC)
N	1"21'00" 杉原 新也 (茨木高OC)	1"40'01" 黒木親子 (豊中OLC)



財間 定義 [島根OC]



オリエンテーリング地図印刷

社内報 団体・サークルの機関紙 記念誌
PR誌 学校新聞 句集 歌集 詩集

あしび印刷 株式会社

〒220 横浜市西区西戸部町3-298
神奈川県教育会館前
☎045-231-5970 (代)

ORIENTEERING FOR CHILDREN

Guidelines 【III】

By T. Renfrew, C. McNeil & P. Palmer [1990]
 ©Produced by Jordanhill College of Education
 Translated by Hajime Taguchi

こどものためのオリエンテーリング =ガイドライン=

レベル 1 (白)

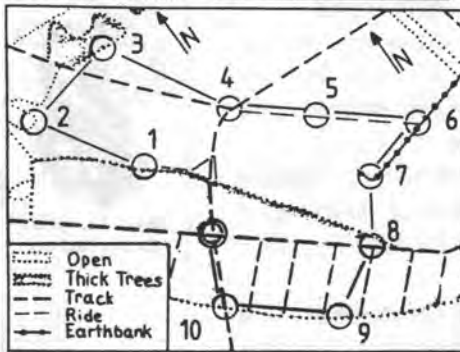
図4



BRANDON

STRING COURSE

SCALE 1:3750 0 25 50 75 100 125 150 175 200 225 METRES



5		10	
4		9	
3		8	
2		7	
1		6	

NAME : _____ CLUB : _____
 AGE : _____

【競技会】

競技会は学習のための刺激として常に賢明な方法である。初めは、競技会は内面的なものである。例えば、「すべてのコントロールを見つげられるか？」

競技会はこどもの技術レベルに合ったものでなければならない。もし、こども達が技術的な自信を持つ前に、年齢分け競技会で過剰な期待をすると、こどもの興味や心構え、そして進歩に否定的な影響を与えるであろう。

1. こども達には決して競争をさせるべきではない。
2. '競う' ということは、こども達の自主性にまかせるべきである。
3. こども達は年代に応じ、能力に応じて技術を学ぶのである。

オリエンテーリング大会の運営は、幼いこども達のニーズを考慮すべきであり、この段階では '自然の中の教室' として、こども中心に考えなければならない。

【ストリング・オリエンテーリング】 = (スマートロール) = 図4.

これは、極めて幼少のこども達を親達と同じスポーツに参加させ得る興味ある活動である。仲間との競争や、タイムへの挑戦はかれらにまかせるべきではあるが、競技性をもったプログラムの分野ではない。タイムを計ることは随意である。

親達は、何らかの基礎的な読図能力をこども達にとり入れるためのストリング・コースを使うことができる。こども達は林の中を走りコントロールを見つけるという自信を得るのである。

これらのコースのスタートとゴールの場所はかれらが確認でき得る場所にすべきである。





図5
Picture Map

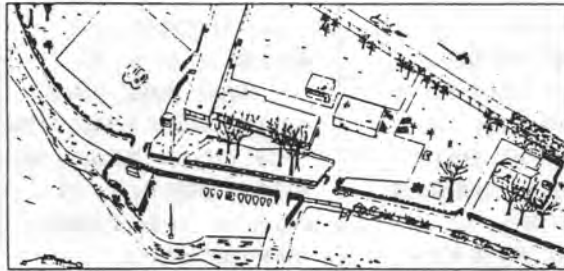


図6
School Grounds

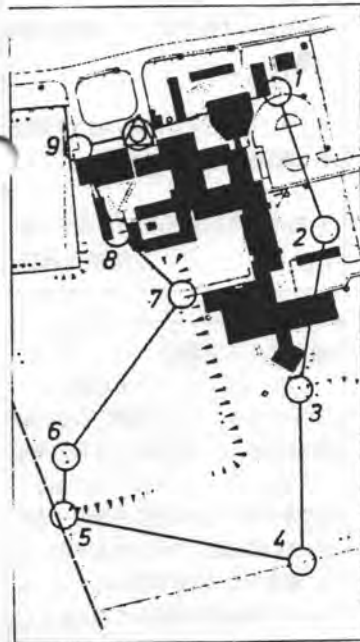
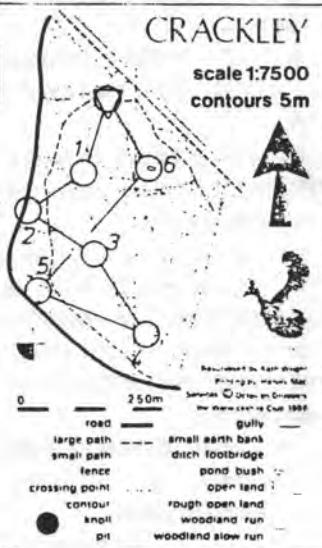


図7
Parkland



【漸進的クラス/コースによる
‘レベル’ システム】

十分経験を積むか、あるいは通常のクラス分けて競技をしようという意欲がでるまでの段階で、こども達やすべての初心者のために国や地方が、そのためのクラス分けて大会を開くことはよいことである。

カラーコード・システム (本稿 [II] 92/2月号134-7) がいくつかの国で使われていることはよい例である。ペアで競技することも、どのレベルでも考えるべきことである。

こども達が、通常の大会のクラスと同等のカラーコード・システムのレベルに十分に応えられるようになったとき、それぞれのクラスに進むことを奨励すべきである。

例: M/W10 - 白/黄緑は レベル1の基準
M/W11 - 黄緑は レベル1の基準

10才以下では、かれらが自身で行動できるという自信を持つまでレベル1のコースで親が助けることを考慮したほうがよい。

こども達が理解し競技への要求がでてきたとき、M/W 13から上の年代別クラスに進めることは賢明なことである。その年齢に満たないこども達でも、十分に経験を積み理解すれば、M/W13で競技することは可能である。

成績へのプレッシャーはできるだけかけないことである。この段階でのこども達に高い圧力のかかる競技状況を受けさせてはならないし、国内選手権大会などは薦められない。チェイシング・スタートによる競技方法やリレー・レースなどもよくない。優勝者への特別な賞も与えるべきではない。

【地 図】

明確な「黒」の記号の多い大縮尺の地図が、この年代のクラスには可能のように準備されていないなければならない。

[IOF 発行 "ORIENTEERING FOR CHILDREN = Guidelines" T.ワル、C.マッケル 及び P.ワマ共著、ジョージア州 教育大学出版、田口 肇 訳] ー 続 く ー

パーマネントコース りぼ〜と

□1992年7月11日(土)
長野県 No.1 ~木 92-8~
「飯綱高原」
[距離] 5.5 km
[ポスト数] 8本 O-MAP

JR「長野」駅下車。駅前の横断歩道を渡り、左へ60mほど行くとバスの待合所がある。そこから「戸隠」行きに乗り、35分で「飯綱高原」下車。

バス停から50m左前方に「富士見の茶屋」がある。MAPもマスターもこの店にある。

マスターの掲示板は50m先にあるが、中の○印とNo.は見事に消えていた。帰ってから長野市教育委員会に電話をして、その旨を話したところ快諾されたので、記入してあると思う。

MAPは1:15000のO-MAPで、調査日が昭和61年のせいか、道路の加減をしていない所があり、精度は95%程度。

コースは林の中60%、舗装道路30%、畑10%で、標高差は50mほど。観光地のため道路は良く整備されている。

ポストは4面で、大きい顔をしているので、山の中で行灯に出会った感じがした。記号は鮮明である。

⑥を探すのに40分以上かかった。まず西からのアタックで不明、南下して東へ回り別荘地の中をアタックしたが不明。万策つきて大岩の横で嘆息していたところ、すぐ前のロッジ風の家から主婦が出てきたので聞くと、「この前までその大岩の前にあっただけど、うちの庭だから他へ移してもらった」という返事。帰ってから教委へ電話したところ、「今年5月の連休の時、ポスト⑥は撤去しました。従って、8ポスト5.5kmになりました」とのこと。

(富士見の茶屋 ☎0262-39-2234
長野市教委体育課 ☎0262-26-4911)



□1992年7月20日(月)
長野県 No.4 ~木 92-9~
「志賀高原一の瀬」
[距離] 10 km
[ポスト数] 12本 O-MAP

JR「長野」駅下車。駅を出て右へ40m行くと地下駅(長野電鉄一長野駅)の入口がある。そこから乗車、「湯田中」駅下車。「奥志賀」行きのバスに乗り「一ノ瀬」下車。

「一ノ瀬」バス停横の「一ノ瀬旅館組合事務所」にMAPがあり、マスターは事務所の入口横の掲示板にある。実は、このマスターは昨日再設置されたばかりで、ピカピカの新品である。

この事務所は水曜日が定休日らしいが、臨時に休業することもあるので、必ず事前に電話で確かめること。

MAPは1:20000のO-MAPで、調査が平成3年10月という超新品。従って精度は100%である。

コースは山30%、林の道40%、原野20%、湿原10%で、標高差は150mぐらいだが、3回ほど上下させられるので少しきつい。藪ごぎのような所はないが、大雨の直後は湿原は歩けない所がある。

ポストはすべて新品で、標準の大きさ。おそらく、今春立て替えたものであろう。

古いMAPでは10ポストあったが、新MAPでは12ポストとなり、位置もかなり変更されている。

④→⑤はスキーのゲレンデ。⑥からはゲレンデを一気に駆け下りる。⑦→⑧→⑨は上信越自然歩道。⑨→⑩の登りは相当きつい。⑩からゴール近くまでは、道の横を用水路(清水)が流れているが、単調な道である。

シーズン直前の夏の高原PCを満喫した。私の推薦コースの一つに入れたい。(一ノ瀬旅館組合事務所

☎0269-34-3020)

リポーター:

〒185 東京都国分寺市泉町3-5-6-104
木佐木 輝雄

PC愛好会情報

A. 廃止されたコース (1992・8・10現在)

- 長野県No.2 7/7展望
- No.10 北アノス・レイクサイド
- No.12 高社高原
- No.15 望月高原
- No.16 白馬乗鞍
- 茨城県 竜ヶ崎

B. 休止になっているコース (再開不明)

- 長野県No.7 佐久平
現地教委談「マスターはどうなっているのか、全く不明」

C. MAP作製中のコース

- 東京都 No.8・9・10
表高尾・南高尾・奥高尾
この3コースのMAPは現在(1992・8・10)のところ「高尾山口」駅の周辺では一切販売されていない。新MAPにするため、現地調査などの作業を続行している。
来春には新MAPができる予定。
新MAPのポスト位置は元通りだが記号を変えてすでに新品と取り替えてある。
以上は、「東京OLC」のM氏の談話。

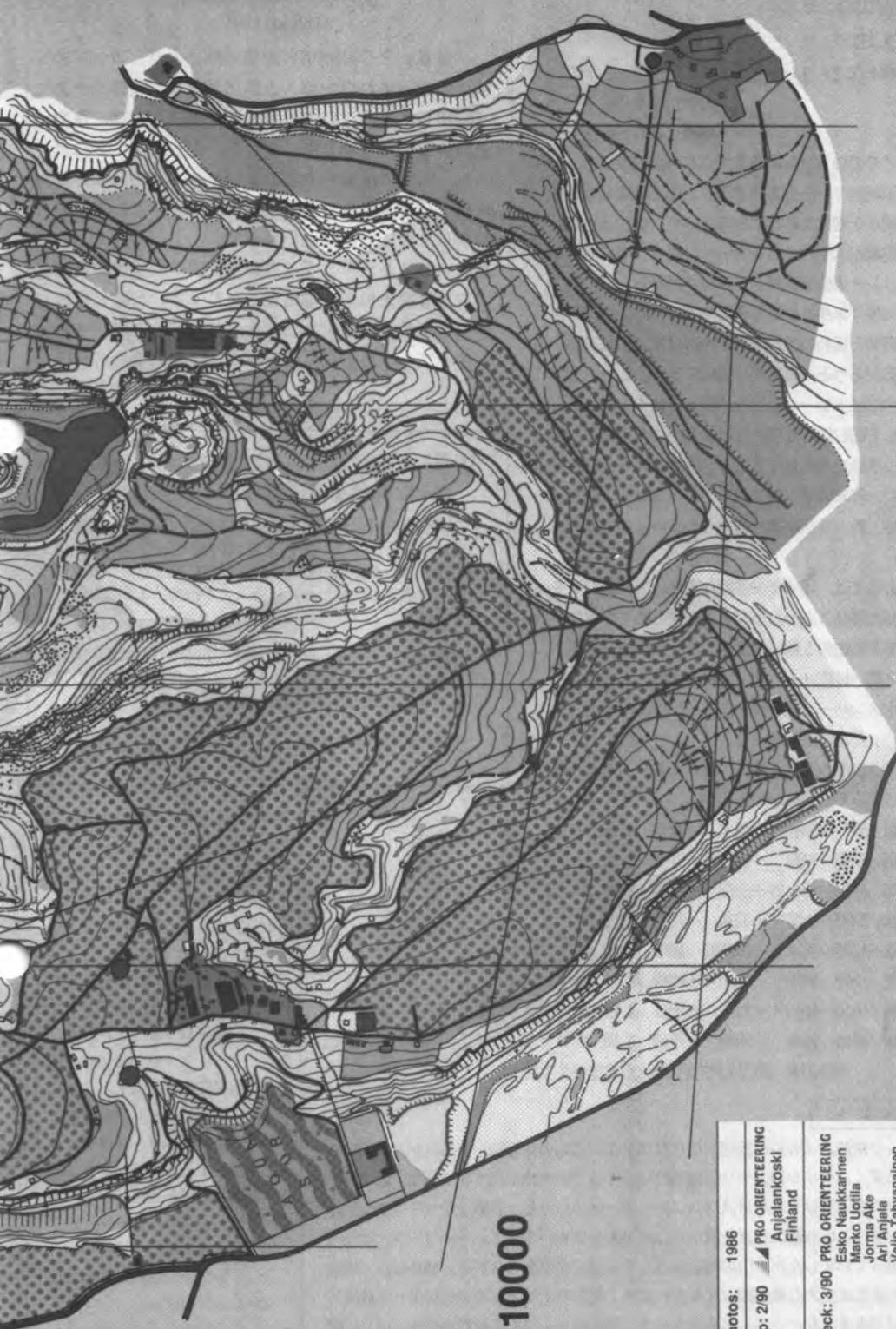
A. B. C. とも、現地のMAP販売所へ電話をして確かめました。

〒185 東京都国分寺市泉町3-5-6-104

木佐木 輝雄

編集部からお願い

“パーマネントコースりぼ〜と” “パーマネントコース情報”などの原稿をお待ちしております。OL先進国=スウェーデン、イギリスなど=の、特に青少年へのOL普及手段の一端を担っているのは、PCであると思います。夏休みの「少年自然の家」コースなどでの体験談も期待しております。



1:10000

Aerial photos: 1986

Basemap: 2/90 **PRO ORIENTEERING**
Anjalankoski
Finland

Field check: 3/90 **PRO ORIENTEERING**
Esko Neukkarinen
Marko Uotila
Jorma Ake
Ari Anjala
Veijo Tahvanainen
Jarmo Tönder

Drawing: 10/90 **PRO ORIENTEERING**
Anjalankoski, FINLAND

Printing: 11/90 **TURUN OFFSET PAINO**
Turku, FINLAND

**PROHIBIDA LA REPRODUCCION.
LA POSESION DE ESTE MAPA NO
AUTORIZA EL ACCESO A LA ZONA.**

Finnmatkat 

(本誌掲載のため約86%に縮小)

情報あれこれ

早大OC
学年対抗リレー

- きたる9月20日
- 慶大リレー大会で

早大OCとそのOB会である早大OC寿会では来る9月20日、学年対抗リレーを実施する。この企画は早大OCが創立15周年を迎えた昨年に引き続いて行われるもの。今回は、慶応義塾大学オリエンタリングクラブの協力を得て、慶大リレー大会を利用して実施される。

15期生(現4年生)が逆転優勝を遂げた昨年は、下馬評ではOB有利と言われていたが、今年はすでに現役勢が上位を占めるだろうとの見方が一般的である。しかしながら、OBの中にはトレーニングを再開する者やトリムテックスを新調して臨む学年が現われるなど、この行事に対して並々ならぬ意気込みを見せており、予断を許さない状況である。また、昨年の4人制に対して、今年は3人制で実施されるため、勢力地図が塗り替えられる可能性も多分にある。

見どころとしては、現4年の連覇なるか、また、羽鳥を擁する11期の残り二人がどうタイムをまとめてくるか、それに、昨年不参加の5期(推定メンバー:上田-豊島-中野)、12期(推定メンバー:天野-斎藤-田中太)、13期(推定メンバー:佐藤隆-白石-田中寿)の上位進出なるかといったところであろう。

昨年の結果は以下の通り。他校の皆さんも、こんな行事で盛り上がってみてはいかがだろうか。

- 【1】15期 原 一照井 一塚本 一愛甲 3.25.17
- 【2】10期 萩原-松尾 一佐藤博-井上 3.28.02
- 【3】8期 庄田-池ヶ谷-白田 一今村 3.28.38
- 【4】11期 前野-大宮 一羽鳥 一川又 3.29.00
- 【5】14期 松葉-清水 一佐藤昭-藤田 3.40.56
- 【6】9期 小野-桐田 一岩出 一西村 4.11.19
- 【7】7期 中川-細川 一皆川 一筆谷 4.27.17
- 【8】16期 武田-鎗水 一中嶋 一平岩 4.56.28

神奈川県 池ヶ谷悦朗(早大OC寿会)

編集音信より

◆オリンピック閉幕。「今月の地図」にぜひスペインのものをと探してみましたが、本国のものは見当たらず、スペイン領カナリア諸島のO-マップが何枚か出てきました。数年前、あのスキーOの女王アリア・ハヌス(スウェーデン)から、冬、休暇をとってカナリア諸島に来ています、という絵はがきを買ったことがあります。オリエンタリングとは無縁のところかと思いましたが、山の傾斜はとんでもなくキツそうながら、植生は白(掲載した地図はたまたま広大な果樹園などを含む黄色で覆われている)で岩石が多く、難度の高いコースができそうところもあるようです。昨年のチェコでの世界選手権の折りに開催された「マッピング・クリニック」に使われた資料で、IOF地図委員会のトーマス・プログリ氏からいただいたものをご紹介します。

— 流人 —

広島県PC No.4「宮島」
コース再開のお知らせ

「宮島」PCは昨年の台風19号により、コースの随所が土砂崩れのため入山禁止となり、短縮コースを利用していただいておりましたが、この程、復旧され全面通行可能となりました。但し⑤ポストは流失し、附近の地形も変化しましたので、④→⑥とし従来10ポストあったコースを9ポストとして再開しましたのでご案内いたします。

新しいマスターマップ及び販売地図は桟橋待合室内「宮島町観光協会」に備えてあります。日本三景の一つ「安芸の宮島」のPCを是非一度お訪ね下さい。(④ポストへの登頂はロープウェイの利用も可)

広島県OL協会

【訃報】 宮本竜馬君(名古屋大学OB)
交通事故で急死

7月22日(水)の午後9時30分頃、三重県四日市市で自転車のトレーニング中(彼は最近トライアスロン出場を目指していたらしい)、前から右折してきたトラックにはねられ他界されました。社会人2年目で、23歳という若さでした。

告別式は、7月25日(土)に三重県松阪市の彼の実家で営まれ、名古屋大学のOBを中心に80名前後のオリエンタリング関係者が彼に別れを告げました。

彼の冥福を祈ります。

稲葉 英雄

O-JAPAN 92/8
No.109 1992. 8. 10発行

発行/O-JAPAN

発行人/田口 昭子

〒233 横浜市港南区日野南7-9-5

TEL. 045-891-7004

(Annex) TEL. 0287-77-1977

FAX. 045-891-2500

郵便振替口座/横浜7-46870

(加入者名) O-JAPAN 編集部

購読料 年間4月~3月 ¥3,000

(高校生以下) ¥1,800

1部あたり頒布価格 ¥250

編集責任者/田口 肇

Chief Editor: Hajime Taguchi

Editorial Address:

7-9-5, Hino-minami, Kohnan-ku

Yokohama, 233 Japan